

2012年度数学IA小テスト(第9回)
(11月12日)

担当：斉藤 義久

[1] 次の関数の原始関数を求めよ．

(1) $\frac{2x^4 + x^2 - 3x + 1}{x^3 - 3x^2 + 2x - 6}$ (2) $\frac{x^4 + 2x^2 + 1}{x^6 - 3x^4 + 3x^2 - 1}$ (3) $\frac{1}{\sin x}$

注) 答えは, “出来るだけ簡単な形” にまで整理すること．

[2] 関数 $P_n(x)$ ($n = 0, 1, 2, \dots$) を次式で定義する：

$$P_n(x) := \frac{1}{2^n n!} \sqrt{\frac{2n+1}{2}} \frac{d^n}{dx^n} (1-x^2)^n$$

(1) $P_n(x)$ は $[-1, 1]$ 上, 可積分であることを示せ．

(2) $\int_{-1}^1 P_m(x)P_n(x)dx$ を計算せよ．

(3) $Q(x) = a_m x^m + a_{m-1} x^{m-1} + \dots + a_1 x + a_0$ (ただし $a_m \neq 0$) とするとき, 積分 $\int_{-1}^1 P_m(x)Q(x)dx$ を計算せよ．

[3] $f(x)$ を $[a, b]$ 上の有界な可積分関数とし, $[a, b]$ 上の関数 $F(t)$ を

$$F(t) = \int_a^t f(x)dx$$

と定める．

(1) $F(x)$ は (a, b) で微分可能とは限らない．このような例を構成せよ．

(2) $F(x)$ が (a, b) で微分可能であるとする．このとき『 $F(x)$ は $f(x)$ の原始関数である』と言えるか? 正しければ証明し, 間違っているなら反例を挙げて説明せよ．

注) $f(x)$ の連続性が仮定されていれば, $F(x)$ は (a, b) で微分可能であり, さらに $F(x)$ は $f(x)$ の原始関数でもある (これは微積分の基本定理) . 『 $f(x)$ の連続性を仮定しない場合に何が起こるか?』というのが, この問題の主旨．